



「この家の主役!」と、家族全員が声をそろえるピアノ室。レッスン教室を主宰している奥さまの希望を叶えた空間は、ここだけ2×6材を使って壁を厚くし遮音性をアップ。天井には吸音材を用いて、気兼ねなくピアノに打ち込める環境を整えた



格子入りの白い窓にアクセントの鐘戸、そして風合い豊かな洋瓦。洋風の可愛い外観は、思い描いた通りの仕上がりで大満足。玄関周辺に使用したタイルは、淡い緑にひと目惚れしたお気に入りだ。建物に凹凸を付け、メリハリを持たせたのもポイント

negano no ie
性能に
こだわった
暖かい家

- KEY POINT
- 防音施工のピアノ室
 - イエローの外観
 - こだわりの建材

00 上田市/T邸
宮田工業株式会社
朗らかなメロディの似合う
愛らしく機能的な洋風住宅

大好きなテイストを随所に 高気密高断熱で オールシーズン快適な家



1 玄関ホールからドアを開けると、白を基調にした明るいリビングダイニングへ。ゆったり広めのスペースで、階段下などに収納もたっぷり確保した 2 妻飾りはピアノ教室らしい音符モチーフをチョイス。「音符の色で」選んだブラックは、アイアン調で洋風の外観にぴったり 3 奥さま憧れの、シーリングファン付きリビング照明。冬は空気が循環し、部屋をムラなく暖めてくれる

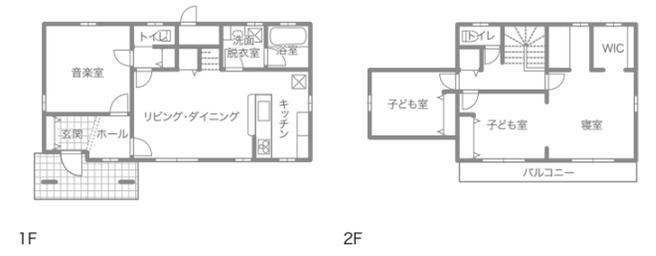


4 玄関の壁は一部だけ花柄クロスにして、絵画を飾ってあるかのような装い 5 ピアノ室から居住空間に続く扉は、防音性とコストを考慮してカラオケ店で使われる建具を使用して音漏れを軽減。内装からピアノまで白で統一した空間に、ストライプのクロスが爽やかさをプラス 6 木のカウンターと木目調クロスがカフェライクな対面キッチン。ダイニングのヴィンテージ調ペンダントライトもお気に入り 7 リビングの扉も格子入り。輸入住宅らしく味のある建具が選べるのも、建築会社の決め手に 8 ピアノ教室の生徒も使う1階のトイレは、床をピンクの花柄にして優しい雰囲気 9 長男の部屋は独立した個室。最近壁を一面だけゾウモチーフに変更した。「気軽に換えられるのはクロスのいいところ」とご主人 10 子ども部屋のひとつは主寝室とつなげてゆったりとした空間。将来壁やスクリーンカーテンなどで区切ることができる 11 主寝室スペース併設の収納は、普段使いのWICと季節ものをしまう納戸の2空間に分離。アドバイスを受けてドアではなくスクリーンカーテンを設置

00 HOUSING DATA

家族構成/夫、妻、長男、次男
 施主/30代・会社員
 施工会社の検討期間/3カ月
 検討した会社数/1社
 工期/5カ月
 竣工/2017年11月
 構造・工法/2x4
 土地/新規購入(約75.11坪)
 延床面積/108.75㎡(32.89坪)
 1F/59.07㎡(17.87坪)
 2F/49.68㎡(15.03坪)
 設計/宮田工業一級建築設計室
 施工/宮田工業株式会社
 フルーツジャパンMIYATA
 ☎026-283-8855

関連情報→P000・P000・P000・P000



住んでいたアパートが手狭になつてきて、新築を考え出したTさんとご夫妻。奥さまはピアノ教室の先生。家を建てたら自宅で教室を開くのが夢だった。「安心してピアノが弾ける環境は絶対。洋風の家が好きで、ネットで探して見つけたのが宮田工業でした」。タイミングよく上田で開催された見学会に参加し、「ご一家の希望が叶うかどうかを確認。同社が過去に防音施工をした事例があったのも、決め手になった」。

仕事柄、1〜2週間の海外出張もあるご主人。プランニングは、家で過ごす時間長い奥さまの希望を多く取り入れて進んだ。「私の出した意見を、夫と担当の高橋さんが上手くシンプルにまとめてくれた感じ。ありがたいならず、家具との相性も◎。大満足の仕上がりで」と笑顔で教えてくれた。

住みはじめてからは、気密・断熱といった性能の高さも実感中だ。「夫と息子は暑がり、私は寒がり...ということで、特にリビングは空調の温度調節が難しかったんですが、ヒヤッとしたり足元の冷えとはすっかり無縁に。ガスヒーターにしてからは、乾燥して喉が痛いなんてこともなくなりました」と奥さま。また、「どちらかというと冬の寒さ対策に高気密・高断熱が魅力的だと思っていました。いざ住んでみると夏の涼しさにびっくり。帰宅時にモワットした暑さを感じないのが良いですね」とご主人も続ける。

居心地のいいリビングは、すっかり家族揃って過ごす場所として定着。ご家族の笑い声とピアノの音色が、今日もハートフルを奏でている。